

2017年ごきげん未来フェスタ 環境クイズ実施報告書

- ◆日時 : 2017年10月14日(日) 10:00~15:00
- ◆天候 : 曇り一時雨
- ◆場所 : 湖水ホール東駐車場
- ◆担当 : 殿河内・太田・兼久・笠井
- ◆実施内容 : 地球温暖化をテーマに10問のクイズに答えて貰った。
- ◆参加人員 : 79名(解答者数。同伴者を含め来ブース者数は100名超)

■実施方法

①パネルクイズ方式

解答を含んだパネルを並べ、それを見て解答する方式とした。

従ってほとんどが全問正解。

②景品

子ども用景品(49セット) : ノート(5冊/セット)、定規セット、じゃんけんボールペン、串団子サインペン、クレヨン24色セット、テンプレート定規

大人用景品(50個) : ポリラップ

■実施結果

①14時頃に景品が無くなりブースを閉じた。

景品提供数99に対し回答数79で親子参加者が大人用と子供用両方の景品を持ち帰ったり、子供が兄弟でそれぞれ持ち帰った可能性がある。

②同じテント内で宇部志立大学大学院のイベントが開催されており、各々の参加者を隣のブースに誘導できたことで参加者は増加。

③クイズは正答率を問うのではなく啓発パネルを見て貰う事を重視。



■感想

①今回はエコレンジャー通信にて隊員に通知し、隊員を主対象に実施する計画であった。しかしながら隊員と確認できたのは、ブースを閉めた後に来場した隊員のみであった。イベントに隊員を誘導する事の難しさを痛感した。

②パネルクイズ方式は啓発パネルを見て貰う事を主眼とした方式であるが、啓発パネルの活用法として良い方法と思われる。

- ③回収解答数と提供景品数の不一致は問題あり。回答を受け取る場所と景品を置く場所をはっきり分けないと今後も再発する。
- ④景品については値段の格差が結構あったので、後から来た人で景品種が少ない時に不公平を感じたかも知れない。
- ⑤景品数を約 100 用意したが 14 時に無くなってしまった事から次年度はもう少し余裕を見て用意する必要が有る。

以上